

めざせ！ふじのくに 子ども観光大使

～2011年度 観光立国教育を推進するために、静岡県との協同開催で行います～



以下の3つの条件をクリアすると…

子ども観光大使に認定

子ども観光大使になるための3つの条件

- ①子ども観光大使の講座に3回以上参加する。
- ②観光はがき・観光俳句・観光動画のいずれかで、ふじのくにの良さを発信する。(はがきを事務局に投函)
- ③「子ども観光大使検定」に合格する。



子ども観光大使ってというのはね、富国有徳の理想郷「ふじのくに」の良さを体験し、発信できる子のことだよ。

年間予定 (全10回)

- 6/18(土) 柿田川の湧水の秘密を知ろう(柿田川) 盛会御礼
- 7/3(日) 中田島砂丘を学ぼう(砂丘会館および中田島砂丘) 盛会御礼
- 8/27(土) ひもの作ろう(沼津市立大岡南小学校 家庭科室) 盛会御礼
- 10/29(土) 静岡産の食材で創ろう(富士宮市富士根南小学校家庭科室)
- 10/9(日) 自分が漉いた紙で手紙を書こう(富士市立博物館)
- 11/20(日) 城下町を探索しよう(浜松市民協働センター&浜松城公園)
- 12/3(土) みかん狩りをしよう(静岡市 ドリーム蒲原)
- 1/28(土) 黒はんぺんを味わおう!(焼津市大村公民館)
- 2/12(日) お茶を満喫しよう(牧ノ原市内 茶畑)
- 3/3(土) 親子でそば打ち体験!(静岡市立玉川小学校)

※詳しい日程内容は、各会場チラシまたは、HPをご覧ください。

HP <http://www.toss-smile.net/> から『子ども観光大使』のページへ

※予定は変更することがあります。

■HPからのお申し込み <http://www.toss-smile.net/> から『子ども観光大使』のページへ

■電話かメールで①～⑤をお伝え下さい。

①参加者の氏名(学年) ②参加する日 ③電話番号 ④住所 ⑤保護者氏名
電話: 080-6954-4275

メール: kodomo_wakuwaku@yahoo.co.jp

■保護者同伴が原則となります

■満員になった場合にはキャンセル待ちとなります



沼津・干物を作ろう

第三回、いよいよふじのくに子ども観光大使誕生！ドキドキの干物づくり
講座内容①50音チャレンジャー②こども観光大使ってなに？ ③沼津の干物ってすごい④干物を作ろう

沼津の特産品、あじの干物作りに挑戦しました。実際に干物作りで使用する、小出刃と呼ばれる包丁を使って干物の形にさばきました。初めて魚をさばく子どもたちも多く、緊張気味でしたが、立派に干物をさばくことができました。

どこを切るのかが、難しかったよ。でも魚がきれいになっておもしろかった。

切るのが楽しかった。頭が良くなると聞いたのでたくさん食べたいです。

魚をひらくという経験は、子ども達にとっても刺激的だったようです。内蔵を引き出すときの表情が忘れられません。沼津の味、ふじのくにの味を存分に味わいたと思います。



講師のみなさんからのメッセージ

(沼津ひもの職人センター協同組合副理事長 前田詞男様他3名)

- ・魚を嫌がらずに触ってえらいな、と思いました。みんな前向きにやろうとされて教えやすかったです。
- ・魚を食べる人が減ってきているので、こういう経験からたくさん食べてくれるようになるとうれしい。干物のおいしさを知ってほしい。
- ・小さい子もしっかり包丁を使っていて頼もしかったです。
- ・ぜひ干物をたくさん食べてください！

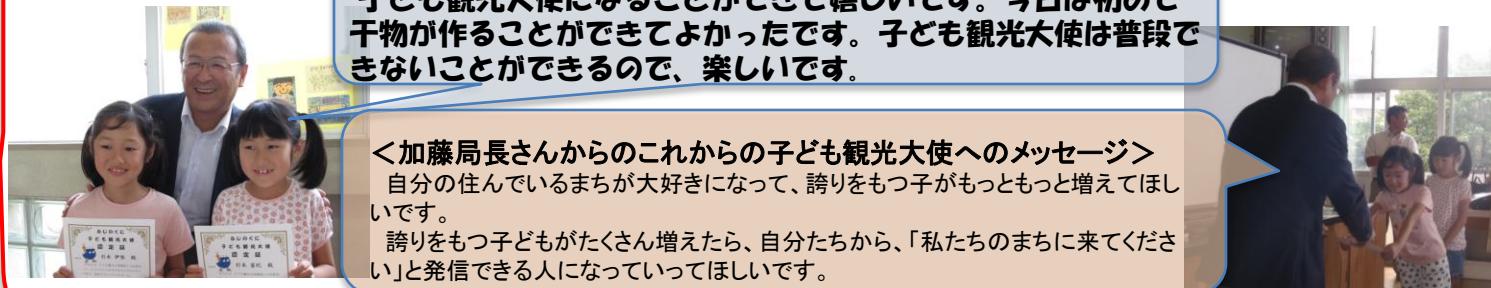


初めてのふじのくに子ども観光大使が誕生しました！

加藤局長(静岡県文化・観光部 観光局)から、初めてのふじのくに子ども観光大使の2人に認定証が手渡されました。

<初めてのふじのくに子ども観光大使になった杉本伊梨さん・杉本富紀さんから>
子ども観光大使になることができ嬉しいです。今日は初めて干物が作ることができてよかったです。子ども観光大使は普段できないことができるので、楽しいです。

<加藤局長さんからのこれからの子ども観光大使へのメッセージ>
自分の住んでいるまちが大好きになって、誇りをもつ子が増えたら、自分たちから、「私たちのまちに来てください」と発信できる人になってほしいです。



次回以降も続々誕生予定です！